

事業所名

小さな目のクジラM1

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8

年

2

月

24 目

法人（事業所）理念		十人十色、一人ひとりの個性を尊重しお互いを認め合い一緒に成長していきます。										
支援方針		小さな目のクジラではまず子供たちが「楽しい」と思える事を第一に活動をしており、子供達の「楽しい」気持ちから自然と笑顔が溢れ出す、その笑顔がいっぱいになるよう努めております。集団活動の中で協調性や自発性を身に着け、仲間を大切に出来るよう活動しています。来所される目的を明確にし目標を作り、その目標を達成できるよう図っています。										
営業時間		10	時	30	分から	19	時	30	分まで	送迎実施の有無	ありなし	
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活リズムや生活習慣の形成 基本生活スキルの獲得 菜園活動や調理の体験を通して食に対して興味、関心を持つ活動 時間に応じた行動の切り替え など										
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の総合的な活用 視覚や聴覚・触覚を刺激するようなゲームやクイズ 感覚過敏な子に配慮した環境設定 など										
	認知・行動	空間・時間・数等の概念形成の習慣 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 音楽やリズムを使って五感を刺激する活動内容 ビジョントレーニング など										
	言語 コミュニケーション	生活の中で起こる事柄に対するロールプレイングゲーム コミュニケーションの基礎的能力の向上 考えを発表したり好きなことをプレゼンテーションする など コミュニケーション手段の選択と時間・数等の概念形成の習慣										
	人間関係 社会性	自己の理解と行動の調整、仲間づくり、集団への参加 他己紹介など他社を知るための行動 職場体験 など										
家族支援		面談や連絡帳による日々のやり取りや必要に応じて電話連絡等で連携することにより家族の不安や心配を取り除いていく。							移行支援		相談支援事業所と連携を行い、放課後児童クラブや児童館等への移行を検討し対応。	
地域支援・地域連携		近隣の公共施設の利用（公園、ログハウス、図書館、地区センターなど） 近隣の商店街への買い物実施							職員の質の向上		定期的に講習会を開催し、スキルの向上に努めております。 社外研修にも参加し、得た知識を水平展開しております	
主な行事等		各季節に関連する療育活動を盛り込んでいます。 学校休校日では野外活動を積極的に取り入れ、五感で四季を感じていただける様にプログラムしております。 室内での活動では子供達同士がコミュニケーションを図れるようスタッフ一同懸け橋になれるよう心掛けています。										